

University of Tsukuba

筑波大学



医学専門学群
看護・医療科学類

College of Nursing
and Medical Technology



2006

<http://www.md.tsukuba.ac.jp/public/cnmt/>

目次

医学専門学群	1
学類長からのメッセージ	2
主専攻長からのメッセージ	3
看護・医療科学類	4
看護学主専攻	6
医療科学主専攻	8
キャンパスライフ	10
取得資格と卒業後の進路	12
医学系の研究体制	13
看護学分野の研究	14
医療科学分野の研究	15
在学生からのメッセージ	16
FAQ	18
入学試験案内	20
キャンパスマップ	21

College of Nursing
and Medical Technology
2006



医学専門学群

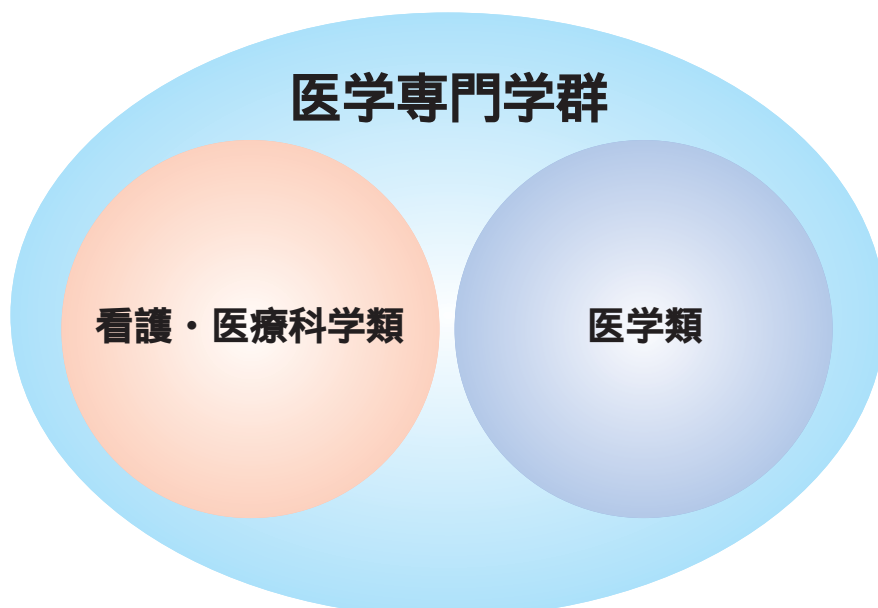


学群は筑波大学の教育組織の基本であり、学生が幅広い分野の教師と相互に接触することで、専門分野にとどまらない広い視野を養う、教育本位に編成された組織です。更に、いくつかの学群には、教育に全面的な責任を持つ、複数の学類が設置されています。

医学専門学群は、わが国の医療界の先駆的役割を担う人材を養成し、社会へ貢献をするために、1973年に医学専門教育の場として創設されました。

2002年10月、医療技術短期大学部の改組にともない、医学専門学群に看護・医療科学類と医学類の2学類が設置されました。2003年4月、看護・医療科学類には第1回生が入学しました。

看護・医療科学類では4年間、医学類では6年間、一般教育から専門分野まで幅広い学問分野にわたって一貫教育を行います。



学類長からのメッセージ



紙屋 克子
看護・医療科学学類長

筑波大学 看護・医療科学類は、2002年10月に開設された、新しい教育組織（学類）です。看護学、医療科学の二主専攻からなり、高度先進医療の現場で、また進行する少子・高齢社会の要請に応じて、教育・福祉領域で活躍する専門職の育成、ならびに大学院教育を通じて看護および医療の発展に寄与できる教育・研究・管理に携わる人材の育成を目的にしております。

本学類の特徴についていくつかご紹介します。

第一に、総合大学に位置づけられた学類としてのカリキュラムが挙げられます。1, 2年次で履修する総合科目では、他学類が開設する授業科目を自由に選択し、他学類の学生と共に学ぶことができます。幅広い視野に立って、基礎から応用までさまざまな科目選択と履修により、人間性の涵養と深い教養を身につけることができます。

第二に、学類の専門科目の特徴として、将来の保健・医療専門職となるための実学の重視を挙げることができます。具体的には、講義と演習、講義と実習をくさび形に配して、高い実践力を育む工夫がなされています。また、「ケア・コリキウム」というユニークな科目を設け、保健・医療および福祉・教育の専門職をめざす複数の学類学生が共に学習することで、チーム医療への理解と専門性の発揮に期待しています。さらに、看護学主専攻では、最終学年の看護実習のまえに客観的看護実践能力試験（オスキー：Objective Structured Clinical Examination）を課し、認知（知識）・運動（技術）・情意（心）の面でバランスのとれた人材の育成をめざしています。

第三に、取得資格要件の豊富さです。本学類の卒業要件を満たすと、看護主専攻では、看護師と保健師の国家試験受験資格が与えられます。また、選択により助産師の国家試験受験資格ならびに養護教諭一種免許の申請が可能となります。一方、医療科学主専攻では、臨床検査技師の国家試験受験資格が得られます。特に、**看護系大学で養護教諭一種免許の申請資格を取得できるのは、首都圏の国立大学法人では筑波大学だけのものです。**

第四として、大学院教育の充実が挙げられます。筑波大学は、これまで多くの教育・研究者を輩出してきました。看護の学部教育はスタートしたばかりですが、100名を超える本学の大学院修了者が、看護系大学の教員として活躍していることは特筆に価すると思われれます。現在本学類に関連した大学院として、独立修士課程医科学研究科と5年生一貫の博士課程人間総合科学研究科があります。さらに将来看護の専門分野を新設する予定で準備を進めています。

高度で複雑に分化した現代医療の現場では、医師をはじめとして臨床検査技師や保健師・看護師・助産師、あるいは理学療法士・作業療法士・臨床心理士・精神保健福祉士といった専門職の存在と連携なくして、健全で有効な発展を期待することは望めません。21世紀の高度先進医療を担う優れた専門性と豊かな人間性、そして高い倫理観を有した人材の育成が社会から強く求められています。筑波大学看護・医療科学類では、こうした社会の要請に応えられる専門職を育成し、社会に貢献したいと考えています。

意欲ある学生の皆さんが本学で学ばれることを期待しています。

主専攻長からのメッセージ



看護学主専攻長 江守 陽子

今、日本に看護系大学がいくつあるかご存知ですか。正解は・・・
国立大学42、公立大学41、私立大学44、合計127大学です。私が学生だったころは日本中で看護系大学は10もなかったことに比べれば、隔世の感があります。いまや、北海道から沖縄まで好みや条件にあわせて様々に大学を選択することが可能な時代です。にもかかわらず、あまたある大学の中から筑波大学に関心をお寄せくださいますと本当にありがとうございます!!心からうれしく、光栄に思っております。

すこしばかり、筑波大学の紹介をさせていただきます。筑波大学は看護・医療科学類が属する医学専門学群をはじめ、体育、芸術、図書館情報などのユニークな7つの学群があり、学生数は大学院（修士・博士）の学生を合わせると13,700名、教職員は4,000名を数える古い歴史と数々の伝統を受け継ぐ総合大学です。こうした筑波大学の中であって、看護学主専攻で最新・最先端の看護を学ぶご自分の姿をちょっと想像してみてください。いかがです?! わくわくしませんか。

大学でよく学び、よく遊び、多くの人と交わり、自己を形成し、さらに、生涯を通じてやりがいのある職業の基礎を固める・・・どれをとっても重要で意義深い、けど楽しそうなことばかりですね。

私たち教職員はそういった皆さんの夢一杯の未来に、是非かかわらせていただきたいと思っています。看護に興味のある人、看護を学びたいと思っている人、自分を磨き、人の役に立ちたいと思っている人、自分の可能性を探っている人、筑波大学で素敵な時を過ごしましょう!

医療科学主専攻長 坂庭 操

最近の医療は高度に専門化、高度化が進みました。医師をはじめ、医療に携わる人、一人一人の持っている知識、技術がごく狭い範囲に限られるようになってしまったので、患者さんの治療には多くの医療関係者がチームを組んであたらなければならないようになりました。そうしないと、医学の最新の知識、技術にばかりと穴が空き、医療の質が低下するからです。また、医療に携わるいろいろな職種にも質的な変化が生まれました。医師だけが医学に関する最高の知識を持っており、いわゆるコメディカルと呼ばれた看護師、臨床検査技師、薬剤師などは二流の知識があれば良いという時代は遠い昔の話になったのです。誰もが最先端の知識を持っていなければならないし、自分の領域の事柄だけ知っていれば良いのでもなくなりました。専門化が進んだと同時に、職域の壁が取り払われてしまったのです。

本専攻の前身は臨床検査技師を教育する教育組織でした。3年前、筑波大学の新学類の中に新しく生まれた医療科学主専攻は、これまでとは異なる教育理念をもって出発しました。我々が育てようとしているのは、遺伝子検査学や分子病態学などの最先端の医科学を学び、高度な専門的知識と技能を身に付け、生命医科学の様々な分野で活躍できるポテンシャルを豊かに備えた人材です。生理学や解剖学などの基礎医学から学びはじめ、生化学成分検査学、病理組織学、生理機能検査学などの臨床検査学の知識、技術を身につけ、将来は最先端の医科学の研究に従事できる実力を養成したいと願っています。臨床検査技師になるために必要な科目を多く学びますが、それらは目標に達するための手段であって最終目標ではありません。将来、本主専攻の卒業生が、医科学の様々な分野で大活躍してくれることを心から期待しています。

看護・医療科学類

教育理念

近年の急激な社会環境の変化に伴い、看護や医療に求められる「質」が急速に変化しています。一方、看護を必要とする人たちが求める質の高い要請に対応できる看護師の数はまだまだ不足しています。また、臨床検査技術学の分野は、検査法の自動化と先進化にともない、これまでの検査室の検査にとどまらず、医師や看護師との強い連携のもとで臨床に密着した業務を遂行することが重要になってきています。



附属病院



講義室

本学類では、このような看護や医療に対する社会の要請に即応するために、広い教養と深い人間理解を基盤とし、大学病院のみならず地域の医療・福祉に従事している方々とも連携した教育をします。人々のニーズに合った質の高い看護や医療技術を提供し、それぞれの専門性を生かして、保健、医療、福祉チームの一員として協働できる保健医療専門職を養成します。又、教育者、研究者、管理者としてそれぞれの専門分野で指導的役割を担い、社会に貢献できる人材を育成します。



学舎



医学系棟



教育目標

4年間を通して一般的な科目（基礎科目）、専門的な教育科目（専門基礎科目、専門科目）が以下の教育目標を基盤として構成されています。筑波大学の特徴のひとつとして他の主専攻分野、他学類あるいは他学群の授業を受けることができます。



1. 基本的人権、公正な判断、及び高い倫理性に基づいて行動できる能力と様々な人間の状況や感情を受容し共感できる豊かな人間性を養います。
2. 高度の専門知識と技能を身につけると共に、適切な判断に基づく主体的な展開能力と将来を先見した専門能力を養います。
3. 医療・福祉などの他領域と連携し、人々の健康生活を援助し高いQOL(Quality of Life)実現に貢献できる能力を養います。
4. 研究・開発に必要な創造力と学力を養うと共に、生涯にわたり自己学習を継続できる能力を養います。
5. 国際性を志向し、積極的に国際医療活動に対応できる能力を養います。

看護学専攻

看護学とは

看護学とは人が生まれてから死を迎えるまでに直面する健康のあらゆるレベルの問題を人々が解決しようとするプロセスを支援する学問です。つまり看護は、病気や障害の治療過程に関わるだけでなく、身体的、精神的、社会・文化的に健康でその人らしい生活が営めるよう地域や家族を含めた、病気の予防・健康の維持・増進に働きかけます。そして看護の対象となる人間のからだの構造・機能や疾病の学修のみならず、人々の生活環境や文化的背景、人間の発達に伴った社会・心理学的変化などの理解を通して、豊かな人間性を育む学問ともいえます。人々に看護を提供するための専門技術は、こうした幅広い人間理解と科学的な理論を基盤とした看護学のさまざまな演習や実習を有機的に取り入れながら修得していきます。



授業風景



オリエンテーションセミナー（筑波山にて）



学ぶことは

看護学のカリキュラムは「人間」、「健康」、「環境」そして「看護」の4つの柱によって構成されています。

看護学主専攻では「人間」の生の営みにおける看護の役割を理解しやすいように「環境」を「生活」という概念で捉え直し、看護学の主体性を明確にしつつ、視野の拡大と専門性を深めるために医学、心理学、社会学などとの連携を図ったカリキュラムで学びます。専門基礎科目では「こころと行動の科学」「人間と生命科学」「生活支援科学」を3本柱として、人間の多様性と幅広い価値観などについて学びます。

専門科目は「生活援助基礎科学」「看護実践科学」「応用看護学」から構成され、選択として助産師、養護教諭に関する科目を開設します。「生活援助基礎科学」では看護の基本となる基礎技術を実習により修得するとともに生活援助、看護援助、ターミナルケアなどの理論を、「看護実践科学」では地域看護学、成人看護学、精神看護学、高齢者看護学、母性看護学、小児看護学などの理論と実践技術を修得し、「応用看護学」では、看護研究、国際看護、看護政策などを学修します。さらにケア・コロキウムでは医学類や他学類において医療・福祉に関連した科目を学ぶ学生達とともにチーム医療を学びます。

看護学主専攻授業科目抜粋

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門的な科目	看護学概論	基本看護技術	看護管理論	臨地実習
	看護援助論	専門看護技術	ターミナルケア	総合実習
	看護の法と倫理	在宅看護論	家族看護論	ケア・コロキウム
	生活援助論演習	健康障害看護学	健康教育	研究方法概論
	地域看護学概論	精神看護学概論	精神看護方法論	看護管理方法論
	成人看護学概論	母性看護学概論	高齢者看護方法	
	高齢者看護学概論	小児看護学概論	周産期看護方法論	
	看護ふれあい実習	臨床薬理学	小児看護演習	
	人体の機能と構造	疫学	保健福祉行政論	
	人体の代謝と栄養	子どもの健康と障害	地区活動方法論	
	生活と経済	老化と健康	学校保健活動論	
	感染と免疫		産業保健活動論	
	人間環境論			
	保健統計学			
	生活と法律			
	人間関係論			

一般的な科目	体育
	総合科目
	フレッシュマンセミナー
	国語
	第1外国語
	第2外国語
	情報処理



玄関ホール

医療科学主専攻

医療科学とは

医療科学とは、心電図、脳波などの生理検査や、血液、尿、組織などの病理、化学、生化学検査をする技術を習得してチーム医療に参加し、疾病の診断や治療に必要な臨床研究や基礎研究を支援すると共に検査技術の新たな展開を目的とする学問です。さらに、ライフサイエンスの分野で広く活躍できる医療専門職となり、社会に貢献することを目指します。



血液自動分析



検体処理風景



生化学的検査実習



学ぶことは

専門基礎科目では人体の構造と機能、疾病の成り立ち、保健医療福祉、医学検査総論、医用工学などを履修し、医学検査に必要な基礎と技術を学びます。

専門科目では臨床病態学、生物化学分析、病原・生体防御検査、生理機能検査などを履修し、臨床検査に必須の理論と実際を学びます。又、分子病態学、環境病態学、病態医用工学などの最先端学問を学び、将来の専門分野の選択肢を広げるとともに、医師や看護師と一体になったチーム医療を体験します。4年次には医療科学の最先端を体験する卒業研究に従事し、医療科学研究に参画できる資質を獲得します。

医療科学主専攻授業科目抜粋

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門的な科目	人体構造学	分子生物学	生命倫理学	医療検査学フロンティア
	人体機能学	基礎医学総論	救急医学	医療情報管理学
	生化学	臨床心理学	医療法制	遺伝医学
	微生物学	医療情報科学	計量生物学	バイオエレクトロニクス
	保健衛生論	疫学	医療経済学	臨床実習
	医学検査学	臨床病態学	凝固・線溶学	ケア・コロキウム
	医用工学	病態検査学	遺伝子工学	卒業研究
		病理組織学	ウイルス学	
		生化学成分検査学	輸血学	
		血液検査学	国際感染症学	
		病原微生物学	画像検査学	
		RI検査技術学	バイオテクノロジー総論	
		生理機能検査学	細胞発生工学	
		免疫検査学	遺伝子・染色体検査学	
		環境人間学	人工臓器学	

一般的な科目	体育	
	総合科目	
	フレッシュマンセミナー	
	国語	
	第1外国語	
	第2外国語	
	化学	
	物理学	
	生物学	
	情報処理	



実習風景

キャンパ

イベント

筑波大学では、年間を通じて各種イベントが開催されています。

4月 新入生歓迎祭

筑波大学に1日も早く慣れてもらうよう、サークルを中心にさまざまな催しものが繰り広げられます。

5月 宿舍祭（やどかり祭）

学生宿舍入居学生を中心に、地域の伝統芸能などが披露されます。

5月・10月 スポーツ・デー

10月 学園祭（雙峰祭）

学園祭は筑波山にちなみ雙峰祭と名付けられています。

サークル活動

趣味を活かし、たくさんの友人を得ることは、充実した学生生活を送る上で大切なことです。筑波大学には、文科系、体育系、芸術系の約200のサークル団体があります。

学生宿舍

学生宿舍は、筑波大学構内の北地区と南地区にあり、新入生は、優先的に個室に入居できるように配慮されています。広さは約9m²（6畳）で、居室には、机、椅子、ベッド（寝具一式付）、電話が備え付けられています。また、各居住棟ごとに共同の簡単な料理が作れる補食室、洗濯室、トイレがあります。これとは別に共用棟があり、ここには管理事務室、食堂、浴場、売店、理容室、美容室、喫茶室、娯楽室などが備わっています。1か月の使用料（平成16年度）は、11,840円（寄宿料4,700円、共益費7,140円）でこの外に電気料、食費、入浴料等が必要です。学生宿舍では快適、安全な学生生活のために各種セキュリティシステムの導入を図っています。

アパート等

本学周辺地域には、相当数のアパート等があります。家賃等については、地域、建築年数や付属設備の有無により差がありますが、平均的な家賃は、アパート（6畳、台所、バス、トイレ付）で月額約35,000円～50,000円位です。敷金及び礼金は、それぞれ家賃の1～2か月相当分です。

授業料免除・奨学金・アルバイト

授業料免除……経済的理由等で納入が困難で、かつ学業成績が優秀な場合に免除される制度です。

奨学金……日本学生支援機構奨学金、地方公共団体、各種法人等が募集する奨学金制度があります。

アルバイト……家庭教師、語学教師、塾講師、一般等のアルバイトを紹介しています。



新入生歓迎祭



スポーツ・デー



宿舍祭（やどかり祭）



学園祭

スライフ



サークル活動
(医学ハンドボール部)



学生宿舎



ゆりの木通り



東大通り



つくばセンター夜景

学年暦 (平成17年度)

4月	学年開始	4月1日
	春季休業	4月1日~4月7日
	入学式	4月8日
	新入生オリエンテーション	4月8日~4月12日
	第1学期授業開始	4月13日
5月	春季スポーツ・デー	5月21日~5月22日
6月	第1学期授業終了	6月27日
	第1学期期末試験	6月28日~7月4日
7月	夏季休業	7月5日~8月31日
9月	第2学期授業開始	9月1日
10月	開学記念日	10月1日
	学園祭	10月8日~10月10日
	秋季スポーツ・デー	10月22日~10月23日
11月	第2学期授業終了	11月18日
	第2学期期末試験	11月21日~11月25日
	秋季休業	11月26日~11月30日
12月	第3学期授業開始	12月1日
	冬季休業	12月26日~1月7日
3月	第3学期授業終了	2月28日
	第3学期期末試験	3月1日~3月7日
	春季休業	3月8日~3月31日
	卒業式	3月24日
	学年終了	3月31日

取得資格と卒業後の進路



看護学主専攻の学生は、卒業時に学士(看護学)の称号と看護師および保健師国家試験受験資格が得られ、看護・保健の専門職に就く道が開かれています。更に、選択科目を履修することで、助産師国家試験受験資格または養護教諭一種免許状取得資格を取得することができます。

卒業生は看護師として筑波大学附属病院をはじめ全国各地の医療機関・福祉施設において、看護師や保健師として、また取得資格に応じて助産師、養護教諭として社会に貢献することができます。

さらに、大学院ではより深い看護学の研究をすすめ、将来、専門分野における実践者、研究者、教育者を目指すことができます。



演習風景

医療科学主専攻の学生は、卒業時に学士(医療科学)の称号と臨床検査技師国家試験受験資格が得られ、臨床検査技師としての専門職に就く道が開かれています。更に、衛生検査技師免許申請資格を取得することができます。

卒業生は病院をはじめ、検査センターなどにおいて第一線の臨床検査技師として活躍することができます。また、製薬、食品、化学関連の企業や研究所の開発や研究部門で活躍することが期待されます。

大学院に進学し、より深い医療科学の修得や研究を進め、将来研究者や教育者をを目指す道も用意されます。



附属病院中央検査部

医学系の研究体制



研究活動は教育と並ぶ大学の重要な柱です。

看護・医療科学類の担当教員の多くは下記の医学4学系（基礎医学系・臨床医学系・社会医学系・看護科学系）に所属して研究活動を行っています。附属病院をはじめとする学内の関連施設での研究も盛んです。

また、研究学園都市“つくば”には学外にも様々な産官の研究施設があり、活発な研究交流が行われています。



主な学内関連施設

筑波大学附属病院／保健管理センター／医学図書館／
陽子線医学利用研究センター／遺伝子実験センター／
研究基盤総合センター／学術情報メディアセンター／
生命科学動物資源センター



図書館

看護学分野の研究



看護学主専攻担当の教員は看護科学系に所属して研究活動を行っています。看護学の研究対象は看護の専門技術そのものから胎児を含めた子どもから高齢者までのあらゆる人々がかかえる健康問題まで幅広いことが特徴です。高齢化社会、医療の高度化、国際化社会がすすむ現在、看護学における研究テーマは多岐にわたっており、研究結果が臨床で応用され、人々の健康維持・増進のためにいかされています。

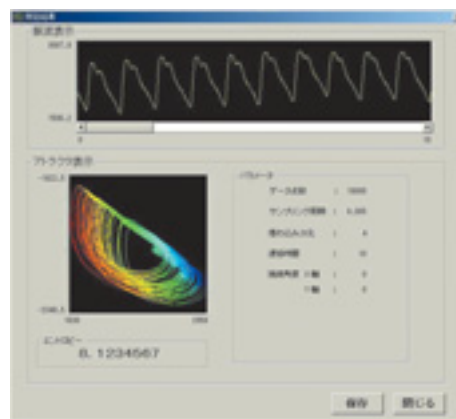
遠隔看護システムの開発

遠隔看護とは、高度情報通信技術を用いて、いつでも、どこでも看護の専門家とつながる次世代のIT時代に先駆けた看護



指先から脈波を計測

技術です。高度情報化社会の到来に向けて、先端技術である情報科学を有効に活用しながらも、心のこもった看護を科学の発展とともに実現することが求められています。写真は、指先からでる連続的な脈波（血流）の変化を数理処理（カオス分析）して、遠隔地から健康状態を把握できるシステムづくりに向けた取り組みの一部です。



計測結果をコンピュータで解析
(カオス図形で健康状態をチェック)

無菌治療室における看護技術の評価と開発

重度の熱傷を負った患者さんや骨髄などの移植治療を施された患者さんが療養する無菌治療室では、ケアのために入室する看護師が感染源となってしまうリスクがあると考えられています。実際の臨床場面で測定することは難しいので、特殊フィルタでろ過された超清浄な空気を送りだす無菌層流ユニットという装置を備えたモデルを作り、看護師が発散する浮遊微小粒子と微生物を計数して、感染のリスクが少ないケアの方法を提案していきます。

「笑い」のメカニズム解明と医療現場での活用



笑いが健康にいいって、本当？笑うとストレスが解消したり、免疫力が高まるなどの効果があることがわかっていますが、糖尿病患者の食後血糖値上昇を抑制することも証明されました。これは一過性の運動効果だと思われそうですが、糖尿病教室に笑いを取り入れることで、長期的な血糖改善が見られています。このように自然治癒力を引き出す笑いのメカニズムを看護学の立場から解明し、医療現場で活用できるケア方法を提案しています。

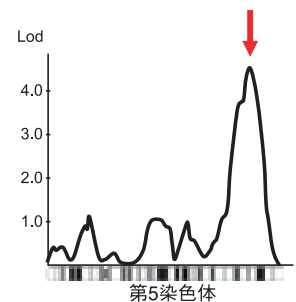
医療科学分野の研究



医療科学主専攻担当の教員はおもに基礎医学系および臨床医学系に所属して研究を行います。分子生物学、生化学、微生物学、遺伝医学、病理学、医用工学、血液学、臨床生理学、臨床検査学、放射線医学などの研究を行っています。

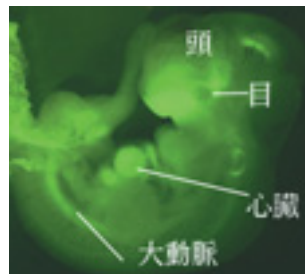
ゲノムから病気を解明する

遺伝学は生物の様々な性質をゲノム遺伝子に結びつけることで生命現象を理解しようとしています。遺伝医学では「健康・病気」をヒトの性質の一つとして扱い、どの遺伝子がどのように病気に関わっているか、ヒトの病気のかかりやすさ・かかりにくさはゲノムのどこの違いによるのか、薬が効きやすいか、副作用が出やすいか、治療がうまくいかないか、などにかかわっている遺伝子はあるか、についてヒトゲノム配列情報をもとに解明する研究を行っています。



アトピー性喘息の遺伝子が第5染色体にあることを示す研究成果

血液細胞分化に働く転写制御機構の研究

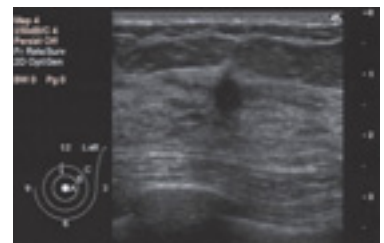


1つの遺伝子の発現を蛍光で知らせる遺伝子改変マウスの胎児

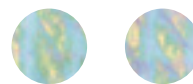
体を構成する多様な細胞は、同じ遺伝子のセット（ゲノムDNA）を持っています。その多数の遺伝子の中から必要なものだけを働かせ、いらぬものは眠らせてしまう過程（転写制御）によって、細胞はそれぞれ血液細胞や神経細胞に分化するのです。この転写制御の機構について、発生工学的な方法を取り入れながら研究しています。癌や白血病ではこの機構に異常がある事がわかっており、その原因究明や治療法の開発にも貢献する研究です。

超音波による非触知乳癌の診断

乳がんは女性の罹るがんのうち最も多いものです。これを早期に検出し診断する方法として超音波検査法は注目を浴びています。超音波で早期乳がんがどのように見えるかを研究しています。また超音波を用いて乳がんの進展範囲を正確に診断することも可能で、それにより乳房温存療法と呼ばれる乳房を残す手術も可能となります。他の検査法と比較して超音波検査法の有用性を研究しています。



看護学主専攻在学生からのメッセージ



看護学主専攻 2年 小針 美代子

こんにちは。私の大学生活について少し紹介させていただきます。まず勉強ですが、2年生になると専門的な授業の占める割合が急に大きくなります。授業の予習・復習は欠かせず、毎週レポートが大変です。しかし一つ一つ積み重ねる中で、自分の中で自ら調べ、考える力が着実に育っていると感じます。辛いときは同じ道を目指す友人たちとお互励ましあい、時には将来について語り合って気持ちを新たにしています。

次にサークル活動についてお話しします。私は吹奏楽団に所属しています。サークル活動を通じ、私は違う学類の中にかげがえのない友人をたくさん作ることができました。このことに関しては、本当に筑波大学に入ってよかったと思います。他の総合大学と違い、自転車で移動できる範囲内に全ての学群が存在し、お互いの物理的距離が近いことも筑波大学の魅力ではないかと思えます。私は全学のサークルに入っていますが、看護の友人たちは医学支局の運動サークルに所属している人も多く、医療職を志す者同士、そこでの団結力もまた素晴らしいものがあります。どちらにしても、看護は人間を対象としますから、大学4年間のうちに多くの人と関わり、様々な体験をすることが大切だと思います。

現在、看護を学ぶ中で感じることは、看護学はまだまだ発展途上の学問だということです。熱意のあふれる先生たちのもとでよりよい看護について考え、学んでいくことは非常にやりがいがあります。みなさん、ぜひ筑波大学に入り、私たちと一緒に看護を追求していきませんか？みなさんの入学を心よりお待ちしております。

1週間の時間割（2年）

	月	火	水	木	金
1			英語		
2		体育（陸上）			
3	生体情報論	小児看護概論	精神看護学概論	基本看護技術	臨床心理
4		臨床病態学	母性看護学概論		疫学
5			障害と生活		
6					



看護学主専攻 3年 吉本 佳世

皆さん、こんにちは。私からは、大学における学習についてお話しします。

まず、1年生では、一般教養を学びつつ、専門科目の基礎となることを勉強していきます。2年生では、専門科目の割合が増え、本格的な看護技術も学び始めます。そして、3年生では、専門科目に関してさらに深く学びます。また、実習に関しては、病院や地域の施設の見学実習に始まり、週に1回の実習と3日間の集中実習、そして、患者を受け持つ本格的な実習へと展開していきます。

学類での学習の大まかな流れは以上の通りですが、大切なものは、自分から学ぶ姿勢です。目標に向かって、自分から貪欲に進んでください。また、奥深い内容を学ぶ上級生を見て、不安になることがあるかもしれませんが、しかし、地道に努力を続ければ、学年が上がるにつれ、それまでの学習内容が確実に基盤となります。焦らず、目の前のことからじっくり取り組んでください。

看護学は、人々を取り巻く様々な環境の変化に合わせて常に少しずつ変化しています。また、知ろうとすればするほど、自分の前に積み上がる課題・問題がたくさん出てきます。それらを乗り越えていくことは大変ですが、充実感を得ることもできるのです。皆さんが、看護職として羽ばたく基盤を形成する場として筑波大学の看護・医療科学類を選択して下さることを、心から願っています。

医療科学主専攻在学からのメッセージ



医療科学主専攻 2年 渡邊 裕美

みなさん、こんにちは、医療科学主専攻では臨床検査技師の道はもちろん研究の道も開かれています。卒業後に進学
の道があります。フロンティア医科学と言いまさまざまな分野での研究が行われています。そこでは、医学の基礎を学び
将来、医学を支えていく人材を養おうとしています。

このように医療科にはさまざまな道があります。研究がしたい、医療・医学に興味のある方はぜひ筑波大学 医学専
門学群看護・医療科学類 医療科学主専攻へ。みなさんの入学を待っています。

1週間の時間割（2年）

	月	火	水	木	金
1	総合科目	生化学成分検査学	英語	環境人間学	第2外国語
2	総合科目	体育	第2外国語	環境ストレス学	医療情報科学
3	基礎医学総論	臨床病態学	基礎医学総論	生化学成分検査学	臨床心理学
疫学					
5				病理組織学	分子生物学
6					



医療科学主専攻 3年 會田 雄一

医療科学主専攻では、1年次から専門に関する講義・実習が始まります。これらは多数の科目に分かれています
が、4年間を通して、人体の内外で起きる現象を様々な視点から学んでいきます。例えば、心筋梗塞という心臓の病気を理
解するために、心臓の構造と機能、心電図などの検査法、心筋梗塞に対する薬の作用について学びます。また、心筋梗
塞が起きるメカニズムを分子や遺伝子のレベルで学びます。このように、医療現場で行われている実践的な知識と、病
気の背後にある科学的な理論を学ぶのです。

将来は、様々な角度から人々の健康に貢献することが期待されています。医療分野では、医学研究者として新たな医
療技術の研究・開発を行うことや、臨床検査技師として直接病んでる人々を助けることが考えられます。また、保健
や福祉の分野で活躍することも考えられます。勉強を進めるにつれて、自分がどのように人々の健康に携わっていきたい
かが明確になると思います。

人々の健康を担う意気込みに溢れた後輩が多数入学されることを願っています。

FAQ FAQ FAQ FAQ FAQ

共通

Q1 他学群・他学類の授業は受講できますか？

時間的に可能な限り、受講できます。ただし、受講を可とする学群、学類や学年を定めている科目もあります。なお、医学類以外の学類や学群とは距離的に1～2km離れていますので、移動に時間を取られる場合があり、注意が必要です。

Q2 単位について

毎週1コマ（1コマは1.5時間）の講義科目を1学期間受講し、期末試験に合格しますと1単位修得出来るのが基本ですが、実習、実技、実験や外国語科目は別に定められています。卒業に必要な単位数は看護学主専攻では12.5単位、医療科学主専攻では12.6単位で、4年間に渡って余裕を持って修得出来るようにカリキュラムが作られています。



パソコン実習

看護学主専攻

Q1 国家試験資格はどのようなものが取得できますか？

卒業予定者には全員、「看護師」「保健師」の国家試験受験資格が得られます。

助産師の国家試験受験資格は必要な単位をあらかじめ取得した場合となります。

Q2 臨地実習、総合実習とはどのようなものですか？

実習は附属病院だけではなく、学外の様々な医療・保健に関連した施設にも行くので臨地実習といえます。1年次からはじめて4年次にかけてその質、量ともに充実していきます。4年次では「総合実習」として学生自身の関心や志向に応じた専門領域を選択して実習を行い、知識や技術をさらに深めることができます。



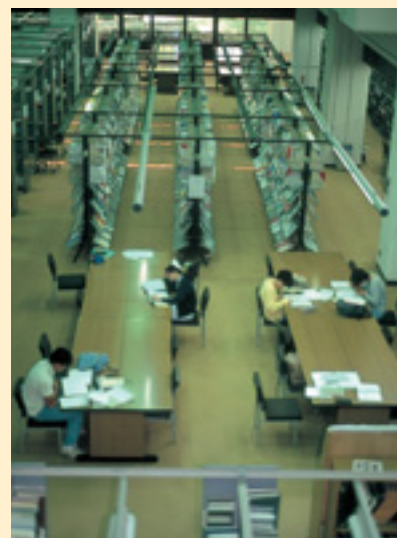
演習風景

Q3 ケア・コロキウムとは何ですか？

この科目は総合大学である本学の利点を生かした特徴的なものとなっています。つまり、本学類以外の医学類や人間学類など他学類において医療・福祉に関連した科目を学ぶ学生達とともにチーム医療を学ぶことができます。

Q4 看護学主専攻卒業後の就職または大学院の進学について教えてください。

取得予定の国家資格を生かし、病院や保健センター、学校等への就職が考えられます。さらに専門性を高めるため大学院に進学する場合には、平成19年度に人間総合科学研究科の中に博士課程（前・後期区分制）看護科学専攻を開設する予定です。博士前期課程では高度看護専門職業人、博士後期課程では看護の教育者・研究者の育成を目差し、実践看護学分野、地域健康システム看護学分野、環境看護学分野の3分野から構成されます。



図書館

医療科学主専攻

Q1 医療科学主専攻を卒業するとどんな就職先があるのですか？

医療科学主専攻の卒業時には「臨床検査技師」国家試験を受験してこの資格を得ることが期待されます。「臨床検査技師」の資格を生かして病院の検査部門や検査センターに勤務することができます。また、この資格を生かして製薬会社をはじめとした民間企業や地方自治体への就職もあります。医学・バイオ関連の研究所で医療科学関連の知識を生かして実験・研究支援の業務にたずさわること期待されます。

Q2 大学を卒業すると臨床検査技師になるための国家試験受験資格が得られるということですが、臨床検査技師の仕事は何ですか？

臨床検査技師の業務は、法律で示されている微生物学的検査、血液学的検査、病理学的検査、寄生虫学的検査、生化学的検査および政令で定める生理学的検査で、これらに関する信頼性の高いデータを迅速に医師に提供しそれにより患者の疾患の診断と治療に寄与することです。そのためには最低限検査の臨床的意義、正常値・異常値、測定法（測定装置の使用法、保守法を含む）、検体の採取・輸送・保存についての知識を必要とします。



心エコー実習風景

Q3 医療科学主専攻卒業後に進学できる筑波大学の大学院を教えてください。

看護・医療科学類「医療科学主専攻」で4年間学んだ後、将来研究者や高度専門的職業人を目指す学生が専門性を高めるために進学できる大学院が筑波大学にはあります。「医療科学」という専門性から、進学する大学院修士課程は「医科学研究科」や「バイオシステム研究科」が中心になると思われます。また、「医療科学」の専門性を極めるために大学院博士課程へも進学できます。



病理実習風景

Q4 看護・医療科学類の看護学主専攻の学生や医学類の学生と共通で履修する科目はどのくらいあるのですか？

看護学主専攻の学生とは1年次の共通科目、基礎科目を中心に共通して履修する科目が多くあります。共通科目は筑波大学の他学類の学生とも共通履修します。比較的早い段階で開始される専門基礎科目や専門科目は医療科学主専攻のみを対象に開講されますが、3年次以降に開設される学群共通科目は看護学主専攻や医学類の学生とも共に履修します。



医学類

入学試験案内



下記は平成18年度入学試験案内です。

詳細は、必ず「入学者選抜に関する要項」（7月公表）及び「学生募集要項」（9月公表予定）を参照してください。

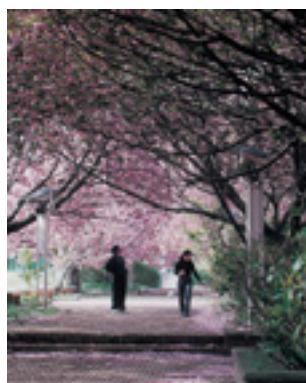
平成18年度入学試験の概要（予定）

		看護学主専攻	医療科学主専攻
1 推薦入学	試験時期 試験科目 募集人員	11月29日、30日 小論文、個別面接 20名	11月29日、30日 小論文、個別面接 12名
2 前期日程	試験時期 試験科目 募集人員	大学入試センター試験 1月21日、22日 個別学力検査 2月25日、26日 大学入試センター試験 国語、社会、数学、理科、外国語 個別学力検査 国語、理科、外国語、個別面接 50名	大学入試センター試験 1月21日、22日 個別学力検査 2月25日、26日 大学入試センター試験 国語、社会、数学、理科、外国語 個別学力検査 数学、理科、外国語、個別面接 25名
3 3年次編入学	試験時期 試験科目 募集人員	7月6日、7日 専門科目、小論文、個別面接 10名	7月6日、7日 小論文、個別面接 3名

推薦入学で不合格になった場合でも、あらためて一般入学試験を受験することができます。



構内（いちよう並木）



構内（桜並木）



構内（つつじ通り）

問い合わせ先

〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1

筑波大学

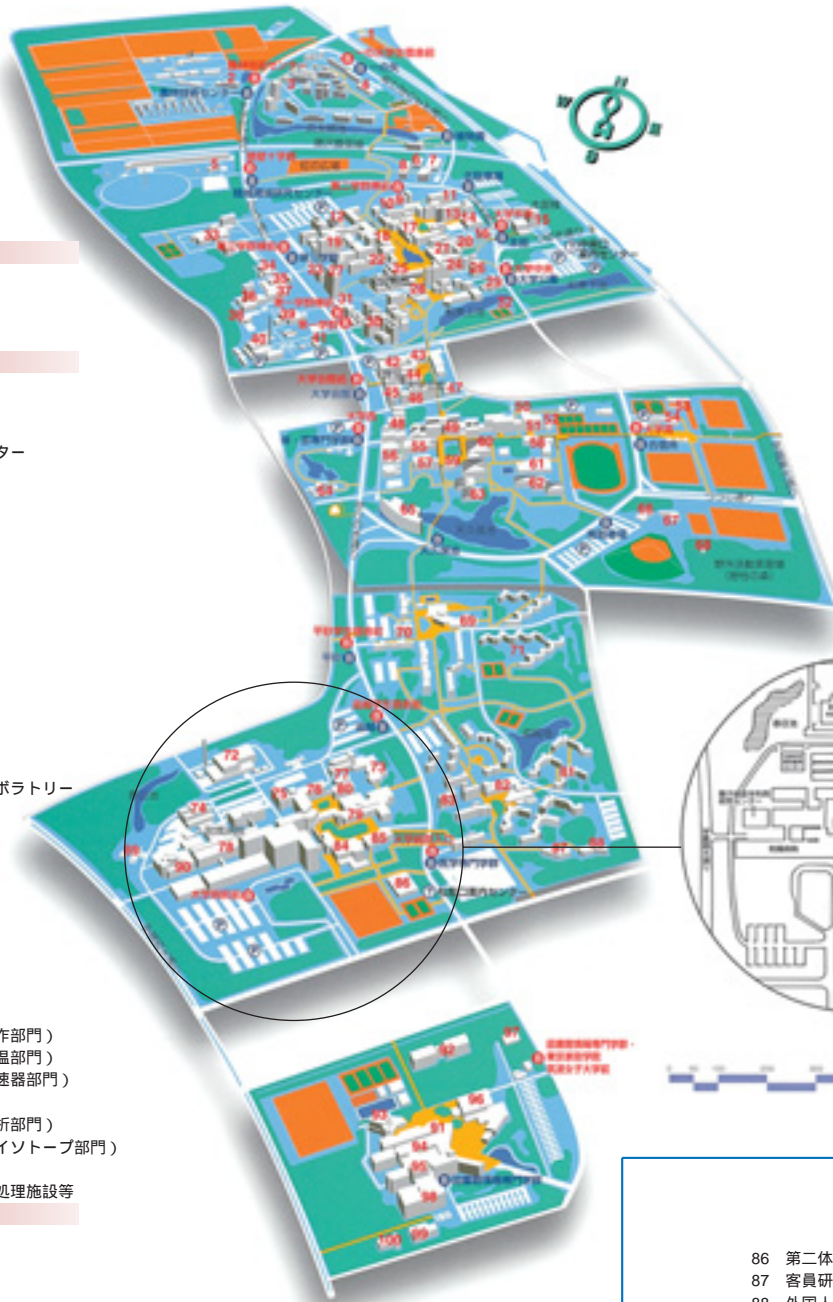
学務部入試課入試第一係 TEL.029-853-6007

または、人間総合科学等支援室医学支援室学群教務第二担当

TEL.029-853-3412・3457

<http://www.md.tsukuba.ac.jp/public/cnmt/>

キャンパスマップ



- 建物
- 運動施設・農場
- ペDESTリアン
- 緑地
- 学内バス停留所
- 路線バス停留所
- 自由・外来駐車場
- 案内センター

北地区

- 1 厩舎
- 2 農林技術センター
- 3 一の矢学生宿舎
- 4 一の矢生活センター

中地区

- 5 陸域環境研究センター
- 6 ERATO動物飼育施設
- 7 先端学際領域研究センター
- 8 産学リエゾン共同研究センター
- 9 遺伝子実験センター
- 10 生物農林R1研究施設
- 11 バイオシステム研究科
- 12 第二体育館
- 13 生物・農林学系
- 14 第一体育館
- 15 本部棟
- 16 総合研究棟A
- 17 第二学群
- 18 第三学群
- 19 工学系学系
- 20 文化系修士
- 21 人間系学系
- 22 理科系修士
- 23 ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー
- 24 人文・社会学系
- 25 中央図書館
- 26 共同研究棟A
- 27 総合研究棟B
- 28 第一学群
- 29 文化系サークル館
- 30 自然系学系
- 31 計算科学研究センター
- 32 中地区実験廃水処理施設
- 33 プラズマ研究センター
- 34 研究基盤総合センター（工作部門）
- 35 研究基盤総合センター（低温部門）
- 36 研究基盤総合センター（加速器部門）
- 37 共同研究棟C
- 38 研究基盤総合センター（分析部門）
- 39 研究基盤総合センター（アイソトープ部門）
- 40 中央機械室・施設部
- 41 環境安全管理室・実験廃液処理施設等

南地区

- 42 講堂
- 43 留学生センター
- 44 大会館
- 45 学術情報メディアセンター
- 46 外国語・学術情報メディアセンター
- 47 保健管理センター
- 48 芸術学系
- 49 体育・芸術専門学群
- 50 共同研究棟B
- 51 体育科学系
- 52 体育総合実験棟
- 53 弓道場
- 54 体育合宿所
- 55 芸術専門学群
- 56 工房（芸術学系）
- 57 体育・芸術図書館
- 58 体育センター・体育系サークル館
- 59 体芸福利厚生施設

- 60 総合体育館
 - 61 屋内プール
 - 62 武道館
 - 63 球技体育館
 - 64 開学記念館
 - 65 総合研究棟D
 - 66 クラブハウス
 - 67 課外活動練習施設
- ## 西地区
- 68 野外活動実習管理棟
 - 69 平砂生活センター
 - 70 非常勤講師等宿泊施設
 - 71 平砂学生宿舎
 - 72 医学地区中央機械室

73 医学専門学群 看護・医療科学類

- 74 生命科学動物資源センター
- 75 医学系R1研究施設
- 76 医学系学系
- 77 附属病院
- 79 医学専門学群医学類
- 80 医科学修士
- 81 追越学生宿舎
- 82 追越生活センター
- 83 看護師宿舎
- 84 医学図書館・臨床講堂
- 85 医学福利厚生施設

- 86 第二体育館
- 87 客員研究員等宿泊施設
- 88 外国人教師等宿泊施設
- 89 西地区実験廃水処理施設
- 90 陽子線医学利用研究センター

春日地区

- 91 図書館情報専門学群
- 92 春日学生宿舎
- 93 図書館情報専門学群講堂
- 94 図書館情報学図書館
- 95 図書館情報学系
- 96 第四体育館
- 97 弓道場
- 98 情報メディアユニオン・知的コミュニティ基盤研究センター
- 99 春日学生宿舎（留学生）
- 100 非常勤講師等宿泊施設

